

## 1 1 - 1 その他の地域の地震活動 (2009 年 11 月～2010 年 4 月) Seismic Activity in Other Regions (November 2009 - April 2010)

気象庁 地震予知情報課  
Earthquake Prediction Information Division, JMA

今期間, その他の地域で発生した主な地震活動は以下のとおりである.

### (1) 日本海北部の地震 (M6.1, 最大震度 2, 第 1 図)

2009 年 12 月 24 日 09 時 23 分に日本海北部の深さ 387km で M6.1 の地震(最大震度 2)が発生した. この地震の発震機構は太平洋プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型で, 太平洋プレート内部で発生した地震である.

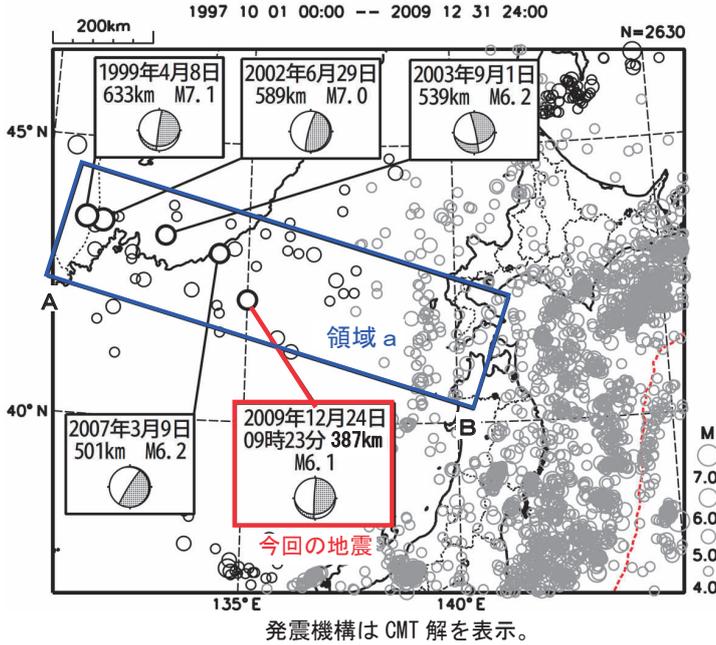
### (2) ウラジオストク付近の地震 (M6.8, 最大震度 2, 第 2 図)

2010 年 2 月 18 日 10 時 13 分にウラジオストク付近の深さ 619km で M6.8 の地震 (最大震度 2) が発生した. 発震機構 (CMT 解) は, プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型で, 太平洋プレート内部で発生した地震である. 今回の地震の震源付近では, M6.0 を超える地震が時々発生している.

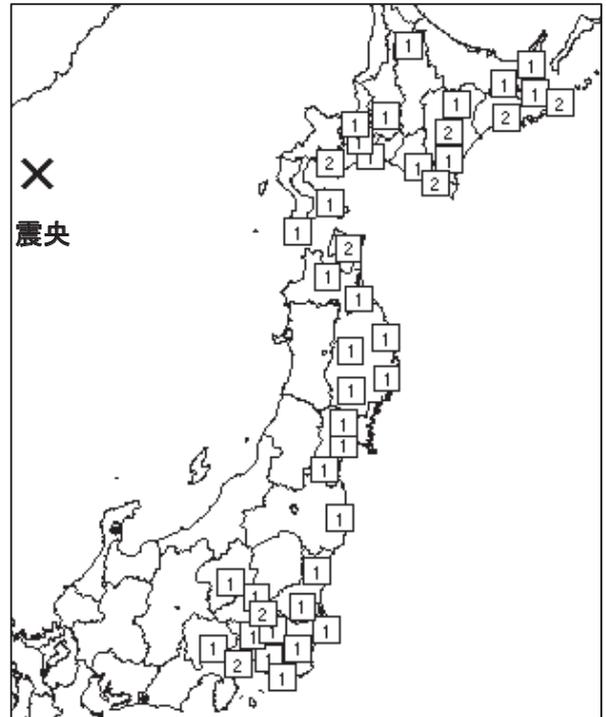
# 12月24日 日本海北部の地震

太平洋プレート内の深発地震、M6.1、最大震度2（異常震域）

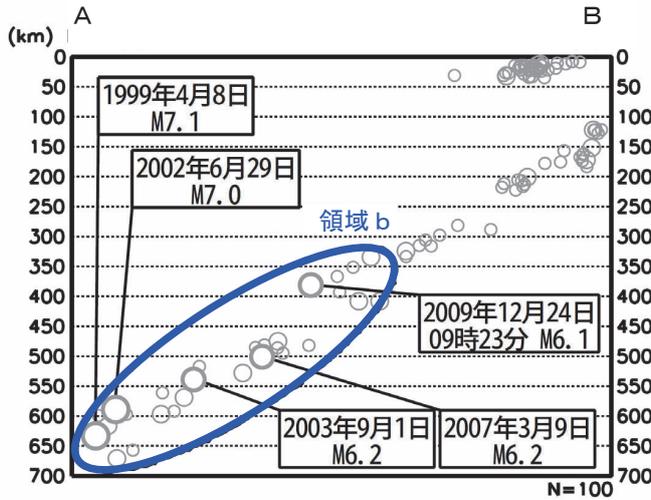
震央分布図（1997年10月1日～2009年12月31日、  
深さ0～700km、M≥4.0）  
300km以深の震源を濃く表示。



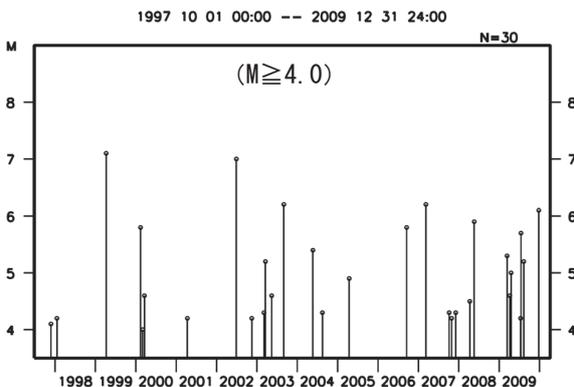
震度分布図 (地域震度)



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内の地震活動経過図



2009年12月24日09時23分に日本海北部の深さ387kmでM6.1の地震 (最大震度2) が発生した。発震機構 (CMT解) は、プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。余震は観測されなかった。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M6.0を超える地震が時々発生している。最近では2007年3月9日にM6.2の地震 (最大震度2) が発生している。

今回のように太平洋プレートの深部で地震が発生した場合、地震波は太平洋プレートを効率的に伝わるため、震源に近い日本海側よりも太平洋プレートに近接した太平洋側で震度1以上の揺れを観測することがある (異常震域と呼ばれることがある)。今回も同様な傾向が見られた。

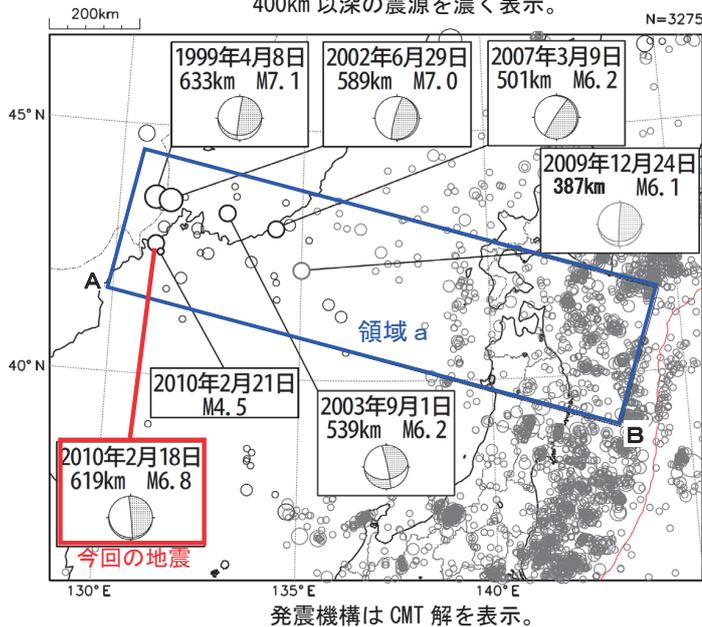
第1図 2009年12月24日日本海北部の地震

Fig.1 The earthquake in the northern part of the Sea of Japan on December 24, 2009.

## 2月18日 ウラジオストク付近の地震

太平洋プレート内部の地震、M6.8、最大震度2（異常震域）

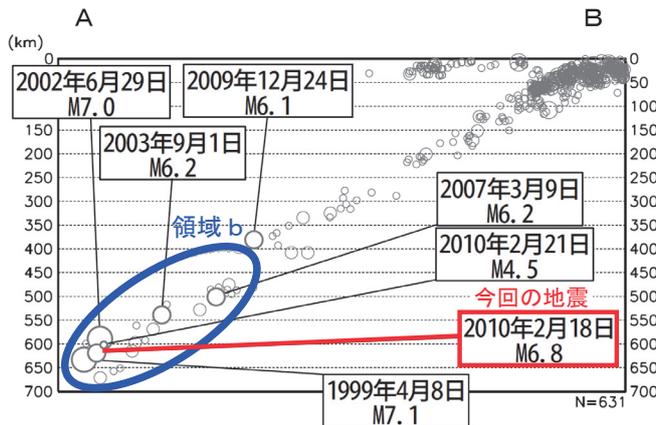
震央分布図（1997年10月1日～2010年2月28日、  
深さ0～700km、 $M \geq 4.0$ ）  
400km以深の震源を濃く表示。



震度分布図 (地域震度)



領域a内の断面図 (A-B投影)

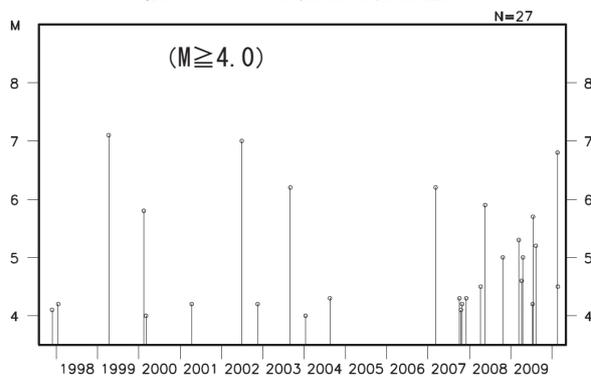


2010年2月18日10時13分にウラジオストク付近の深さ619kmでM6.8の地震 (最大震度2) が発生した。発震機構 (CMT解) は、プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。2月21日にはM4.5の余震が発生している。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M6.0を超える地震が時々発生している。最近では2007年3月9日にM6.2の地震 (最大震度2) が発生している。

今回のように太平洋プレートの深部で地震が発生した場合、地震波は太平洋プレートを効率的に伝わるため、震源に近い日本海側よりも太平洋プレートに近接した太平洋側で震度1以上の揺れを観測することがある (異常震域と呼ばれることがある)。今回も同様な傾向が見られた。

領域b内の地震活動経過図



第2図 2010年2月18日ウラジオストク付近の地震  
Fig.2 The earthquake near Vladivostok on February 18, 2010.